

令和7年度

弘前大学学位記授与式次第

日 時 令和8年3月23日(月)

第1部 12時30分～ 人文社会科学部、教育学部、農学生命科学部

第2部 14時30分～ 医学部、理工学部

会 場 弘前市民会館

- 一、開 式 の 辞
- 一、来 賓 紹 介
- 一、役 員 及 び 部 局 長 紹 介
- 一、学 位 記 授 与
- 一、学 長 告 辞
- 一、卒 業 生 答 辞
- 一、蛍 の 光 斉 唱
- 一、閉 式 の 辞



卒業生へのメッセージ

弘前大学長 福田 眞作

自らを信じ挑み続ける皆さんの歩みが、希望あふれる未来と充実した人生へと確かに結びつき、豊かな実りを重ねていくことを願っています。

人文社会科学部長 飯島 裕胤

卒業おめでとうございます。弘大卒業生は「芯」が強く、変化の時代にこそ力を発揮します。勇気をもって挑戦し続け、高く飛翔して下さい。

教育学部長 高瀬 雅弘

多くの情報があふれ社会の不確実性が増す時代において、大学で培った専門性を糧にしてこれから歩む新たな道を力強く切り拓いてください。

医学部長 石橋 恭之

知識は容易に得られる時代となりましたが、真の医療は患者さんからしか学べません。真摯に、生涯学び続け医師であってください。

理工学部長 金本 俊幾

卒業おめでとうございます。大学で培った知識と経験を礎に、未来を見据えて歩みを進め、理工学の力でより豊かな次代を切り拓いてください。

農学生命科学部長 東 信行

10代から20代の貴重な時間を弘前で過ごし、一所懸命に何かをした皆さんはもう昔の自分ではありません。自信をもって前に進んでください。



弘前大学の徽章について

青森県の津軽地方を支配した大名「津軽氏」は、家紋として「津軽牡丹」を用いていました。その弘前城下にある弘前大学の徽章は「牡丹」の花をモチーフとしております。

蛍の光

稲垣 千穎 作詞
スコットランド民謡

一、
蛍の光 窓の雪
書よむ 月日 重ねつつ
何時しか 年も すぎの戸を
開けてぞ 今朝は 別れ行く

二、
止まるも 行くも 限りとて
互に思ふ 千万の
心の端を 一言に
幸くと許り 歌うなり